

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	マーケティング論 (Marketing)		
ナンバリングコード	E20306	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル マーケティング・流通
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	コース必修: Bソリューションコース 選択: 地域マネジメントコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース、こども・福祉コース コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E005301	クラス名	-
担当教員名	小久保 雄介、橋本 堅次郎、阿部 裕香里、山内 勝義、閻 亜光		
履修上の注意、履修条件	考える力、決断する力、人に伝える力をしっかりと学んでください、出席はもちろんのこと積極的に授業に参加してください。発言を重要視します。発言して初めて参加したことになります。また、授業をただ聞くのではなく積極的にメモを取るようにしてください。		
教科書	碩学舎『1からのマーケティング・デザイン』		
参考文献及び指定図書	碩学舎『1からのマーケティング』		
関連科目	広告論、ブランド学、商品開発学、マーケティング各種講義		

○基本情報	
授業の目的	マーケティングの各種理論について事例を踏まえながら学習します。事例を通して理論と現実の結びつけを行いながら理解を深めていきます。
授業の概要	マーケティングとは何かから始まり、各種政策、関連理論、最新のマーケティングについて学習します。授業は対話を行いながら講義を行います。教員との会話を楽しみながら理解を深めていきましょう。また、毎回の講義の終了時にコメントペーパーを記入して(感想や質問など)もらい次回の冒頭で返答をしていきます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「オムニバス方式」 (3) アクティブ・ラーニング 「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	山内 勝義(やまのうち かつよし) 1983年より2015年まで広告会社の電通に勤務し、広告主に向き合う最前線にて、チームリーダー(プロデューサー)として大手広告主のコミュニケーション戦略の策定・実施に携わって来ました。また、広報作業や危機管理作業、不祥事対応の実務経験も豊富です。 老親の介護のために電通を早期退職後、日本の典型的な中小企業に5年間に亘って勤務し、東証1部上場企業と中小オーナー企業双方の働き方の違いも実体験しており、本授業に豊富な実務経験を活かします。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	マーケティングについて興味関心を持つ		15点	
【知識・理解】	マーケティングに関する理論について基礎的な知識を理解している	10点	15点	
【技能・表現・コミュニケーション】	マーケティングに関する理論について説明ができる。	20点		10点
【思考・判断・創造】	マーケティングについて実社会に落とし込んでイメージができる	20点	10点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
関心・意欲・態度 毎回の授業への出席+コメントペーパーの提出(15点) 知識・理解 期末テスト(10点)+ミニテストの点数(15点) 技能表現コミュニケーション 期末テスト(20点)+授業内での積極的な発言(10点) 思考判断創造 期末テスト(20点)+ミニテスト、コメントペーパー(10点) なお、コメントペーパーのフィードバックは次回の授業にて実施する。

○その他

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	マーケティング論 (Marketing)	授業コード	E005301
	担当教員	小久保 雄介、橋本 堅次郎、阿部 裕香里、山内 勝義、閻 亜光		
<b>学修内容</b>				
<b>1. イントロダクション</b> 授業の進め方、概要、成績評価について解説します。				
	予習	過去に学習した経営学の内容を思い出し、復習を実施する。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>2. マーケティング的発想とは？マーケティングとは何か？</b> 顧客創造やニーズ・ウォンツ、価値とは何かについて学習します。その後「マーケティング」という言葉の定義について学習します。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>3. マーケティング論の歴史</b> マーケティングとは何をする事なのかについては歴史によって変化しています。その歴史的変遷を見ながらマーケティングの役割について学習します。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>4. マーケティングの基本①</b> マーケティングの基本について4P(Product、Price、Promotion、Place)を事例を交えながら学習します。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>5. マーケティングの基本②</b> 前回に引き続きマーケティングの基本についてSTP(セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング)を事例を交えながら学習します。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>6. 製品について</b> 製品をどのように作るのかについて学習します。製品開発のプロセスに沿って各種理論や製品のライフサイクルなどについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>7. ブランドについて</b> 世の中には多くのブランドがあります。ブランドの意味やなぜ作るのか、どのように管理するのかなどについて学習します。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>8. プロモーションについて</b> みなさんが生活する中でかなりの頻度で接する広告について学習します。何を訴求するために広告を作るのか、どのようなコミュニケーションを行うのか、メディアの種類、与える影響などについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)

○授業計画	科目名	マーケティング論 (Marketing)	授業コード	E005301
	担当教員	小久保 雄介、橋本 堅次郎、阿部 裕香里、山内 勝義、閻 亜光		
<b>学修内容</b>				
<b>9. 流通について</b> 作られた商品は様々な経路を経て顧客が最終的に購入します。その経路について学習していきます。どのような流れがあるのか、どのように管理するのかなどについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>10. 価格について</b> 商品が販売される際には価格がつけられます。その価格はどのようにして設定されるのかについて学習します。価格設定の各種理論や価格が持つ意味、価格によって得られるものについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>11. マーケティング・リサーチについて</b> 売れる商品を作るためには顧客を理解することが重要です。そのためによく用いられるのはマーケティング・リサーチです。マーケティング・リサーチの種類や実際にどのようなプロセスで行うのか、適切な方法は何かなどについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>12. マーケティング戦略について</b> 企業が存続するためには戦略が必要になります。戦略とは何か、マーケティングにおける戦略はどのようなものか、それらの進化などについて理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>13. 社会共生について</b> 社会の抱える問題を企業と顧客が一体となってどのように解決するかについて学習します。そのような取り組みの中でどのような問題があるのか？それによって得られるメリットなどを理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>14. マーケティング3.0について</b> 第3回で学習したようにマーケティングは時代とともに進化していきます。マーケティングの変わらないこと、変わることを理解しながら新しい領域やコトラーの提唱するマーケティング3.0について理解を深めます。				
	予習	授業内で提示されるキーワードについて各自調べる。		(約2.0h)
	復習	ミニテスト、コメントペーパーの記入、その他教員の指示を実施して授業内容を定着させる。		(約2.0h)
<b>15. 総合質疑応答、まとめ</b> マーケティングについて基礎的なことを学習した後に出る質問に回答していきます。また、ここまでで何を学習したのかについての復習と関連について復習を行います。				
	予習	今までの授業を自分で復習し、疑問点などを洗い出す。		(約2.0h)
	復習	期末試験に向けての学習を行う。		(約5.0h)
<b>16. 期末試験</b> 試験時間は60分				
	予習	15回の振り返りを再度深く学ぶ		(約2.0h)
	復習	マーケティングの基本を修得する		(約2.0h)